



つどえ～る！

**<特集>**

始まる「つくばスタイル」のまちづくり 2-3

<市町村探訪>

まちづくり活性化バス「キララちゃん」運行へ(土浦市) 4-5

<街角レポート>

・歴史の道整備へ(石岡市) 6-7

・水戸の街なかを変える「セントラルビル創業支援プロジェクト」
～チャレンジショップが街を刺激する～ 8-9**<お知らせコーナー>**

・平成17年6月1日

景観法 全面施行 ～まちづくりに景観法の活用～ 10

<情報スクラップ>

11-14

<まちづくり団体の取り組み>

～こんなことやってます～

まちづくりの停車場!?

まちの駅「たまり場・たろう」(筑西市) 15-16

つくばと東京・秋葉原を最速45分で直結するつくばエクスプレスがまもなく8月24日に開業します。そして、新しいまちづくりも駅周辺からまもなくその第一歩を踏み出します。電線もなく洗練された駅前広場も工事はほぼ完了し、開業の頃には色鮮やかな花々が初めてまちを訪れる人々を歓迎するでしょう。

Vol 17

平成17年7月1日



始まる「つくばスタイル」のまちづくり

1. 8月24日 つくばエクスプレス開業！

本年8月24日、ついに東京・秋葉原とつくばを結ぶ「つくばエクスプレス(TX)」が開業します。

TXは全長58.3km、秋葉原駅からつくば駅までを最短45分で結ぶ最高速度130km/hの高速鉄道です。茨城県内には「守谷駅」「みらい平駅」「みどりの駅」「万博記念公園駅」「研究学園駅」「つくば駅」の6駅が設置されます



試運転中のつくばエクスプレス

運賃やダイヤの概要も首都圏新都市鉄道株式会社より発表されています。秋葉原～つくばの全線の運賃は1,150円で、これは現行の高速バスよりも安く設定されています。秋葉原～守谷は800円、さらに約28%引きの土・休日回数券も販売される予定です。

列車の種別は、まず秋葉原～つくばを45分で結ぶ「快速」が運転され、停車駅は新御徒町・浅草・南千住・北千住・南流山・流山おおたかの森・守谷と各線の乗り換えに便利な設定になっています。さらに、県内の沿線まちづくり地区には「区間快速」が便利。秋葉原からみらい平まで39分、みどりのまで43分、万博記念公園まで46分、研究学園まで49分。早朝深夜を除き、1時間に最大4本運転される「区間快速」が沿線地区と東京をスピーディーに結びます。時刻表は6月30日に発表しております

2. 沿線のまちづくりの進捗

TX沿線地域では、茨城県、都市再生機構等によりつくば市、守谷市、伊奈町及び谷和原村にわたる8地区約1,700haで区画整理事業によるまちづくりが進められています。開業時には駅周辺を中心に道路や宅地の供用が開始される予定で、既にまちの骨格をなす道路は舗装も終わってTXの開業を待つばかりとなっています。



沿線地区では、これからのまちにふさわしい様々な取り組みを行なっています。その一つが貯留浸透施設の採用です。これは、住宅用地や施設用地に浸透マスや貯留浸透施設等を整備することにより、地区外へ流出する水量を開発前と同程度に抑制することができ、地下水の涵養、湧水保全等の自然環境への効果が期待されます。

また、中心部ではユニバーサルデザインの採用による段差の少ない歩道や、電線地中化による景観の向上など快適・安心のまちづくりをすすめています。



整備の進む万博記念公園前



3. 魅力あるまち

茨城県内の沿線地域は、筑波研究学園都市における都市機能の集積、筑波山に代表される豊かな自然、研究・教育施設による知的な環境といった、「都市」「自然」「知」の3つの魅力を兼ね備えています。更にTXの開業により首都圏に通勤できる住宅地としての魅力がますます増大します。

このような「ほどよく都会 ほどよく田舎」の田園都市生活の魅力を茨城県内のみならず広く首都圏の方々にも知っていただきたいと考えています。

このため、「郊外ならではの潤いと楽しさ」と「都市的な快適さ」、そして「つくばならではの知的な環境」を享受できる「つくばスタイル」をPRするイベントを開催します。その概要は下記のとおりです。



つくばスタイルフェスタイメージ

「つくばスタイルフェスタ2005」プレイベント

会期 平成17年8月24日(水・開業日)及び
9月の土・日・祝日(11日間)

会場 みらい平駅周辺特設会場

催事内容

- ・モデル街区PRコーナー
- ・マルチメディアモデル住宅の展示
- ・各種ステージイベント
- ・市民団体・企業等PR,物販等

「つくばスタイルフェスタ2005」

～ステキ暮らしワクワク体験～

会期 平成17年10月1日(土)～31日(月)

会場 研究学園駅周辺特設会場

催事内容

「一番街」

- ・インフォメーションセンターにおいてイベント全体のご案内、参加イベントへの予約などを受け付け
- ・先端科学の現場やつくばの自然を満喫するアウトドアライフ、美味しい食材の製造現場など、つくばエリア

広域をめぐるバスツアーを実施

「ウェルカムストリート」

- ・地元の産品を販売するマーケット、市民活動の発表企業PR展開
- ・フットサル大会の開催

「二番街」・コンセプト住宅の展示

・俳優片岡鶴太郎氏デザインによる郊外デザイン住宅の展示

・(株)東京ガスによる家庭用燃料電池等を活用した次世代環境共生住宅を提案

・つくばの農の生活を再現する古民家の移築

・つくば縁の食やつくばの食材を利用した料理を提供するフードコート

・つくば縁のアーティストなどによる様々なパフォーマンスを楽しめるふれあいステージ

・森林エリアにポケモンをキーワードにした遊具を設置し親子で森を散策することにより自然と触れあえるポケモンキッズガーデン

・住宅産業の発展を目指した新しい技術や情報に触れられる「いばらき住まい博」

「三番街」

・新エネルギー、省エネルギー対応の環境共生

住宅、IT先端技術を導入した情報化対応住宅

(マルチメディア住宅)、県産材を活用した住宅

4. いよいよ宅地分譲開始!

開業が間近となり沿線居住への期待が高まってきた中、県ではこの秋に「みらい平」で戸建住宅の分譲を開始します。

みらい平の202街区では、緑あふれる環境の中で人々が安心して暮らせるコミュニティの充実したまちづくりを基本コンセプトに掲げ、景観に配慮し、街区内の無電柱化など、ゆとりある明るい住宅地づくりを目指しています。民間のハウスメーカーと共同で分譲を行います。9月に「つくばスタイルフェスタ2005・プレイベント」の中で先行公開の後、まず33戸の分譲を開始する予定です。

また、今後葛城地区でも戸建て分譲が始まるほか、マンションの分譲も来年度開始される見込みで、次々と進出が決まっている商業施設と合わせて、賑わったまちの姿が見られる日はもう近くまで来ています。



202街区の整備イメージ

お問い合わせ先

茨城県企画部つくば・ひたちなか整備局

新線沿線整備課 TEL029-301-2798